|  |  |
| --- | --- |
| 時期(年齢や学年、年月日) | できごと |
| 平成１３年4月5日　０歳 | ・2人兄弟の長男として出生（A市にて） |

**課題Ⅱ　“わたしはこうして生きてきました”**

事業所名：　　　　　　　　　　　　　　受講番号：　　　　　　氏　名：

※「水道橋　久さん」の生活の全体像および支援の経過をつかむためのツールです。事例を読み、各年代の出来事を整理して下さい

**次のページに続きます**

**事前課題Ⅲ　“本人を知るための地図”に、「水道橋　久さん」の情報を整理する。**

※事例「水道橋久さん」を読み、全ての欄に重要と思われる情報を記入してください。

**私は、今までこんな生活をしてきました。生き方をしてきました。**

**私は今このような環境で生活をしています。**

**してきました。**

アイコン

自動的に生成された説明

水道橋　久さん

**私自身のストレングス**

次のページに続きます

**私の不安や気にしていることは○○です。**

アイコン

自動的に生成された説明

**私の将来の夢、希望は○○です。**

水道橋　久さん

**私は、○○で暮らしたいです。私の今の願い、希望は○○です。今、私は○○をやりたいです。**

次のページに続きます

サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者の方へ

※下記の２点についてご確認お願いいたします。

１．基礎研修受講にあたり受講生の事前課題の回答を確認してください。

２．基礎研修では「プロセス」をテーマに研修を行っていきます。「プロセス」を目的に下記の通り研修を実施します。事業所として何を学んできてほしいか☑（いくつでも）を付け、その具体的な内容を下記に簡単に記入し、受講生と共有をしてください。また、下記に、受講生に話し伝えたことを簡単に書いてください。

|  |
| --- |
| □サービス（支援）提供の基本的な考え方  （基本的な理念や倫理、利用者主体、エンパワメント、ＩＣＦ）  □サービス（支援）提供のプロセス（支援のプロセス、ＰＤＣＡサイクル）  □サービス等利用計画（障害児支援利用計画）と個別支援計画の関係  （相談支援専門員との連動、援助方針を導き出すプロセス、利用者の生活全体をイメージ）  □サービス（支援）提供における利用者主体のアセスメント  （障害の理解、個別アセスメントに特化しないこと、地域の中での関係性）  □個別支援計画作成のポイントと作成手順  （ストレングス、サービス等利用計画等と個別支援計画の連携、ニーズの把握、課題の整理）  □個別支援計画の作成  （プロセスの理解、サービス（支援）担当者、（個別）支援会議、モニタリング、傾聴）  □個別支援計画の実施状況の把握  (モニタリング)及び記録方法（モニタリング、サービス等利用計画等との連動、多職種連携、情報の整理） |
| **サビ児管から受講者へ向けてのコメント欄** |
|  |
| サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者　　　年　　月　　日 |